

様式第18(第17条の2関係)

少量危険物 貯蔵・取扱い届
~~指定可燃物~~

①平 成〇年〇月〇日			
海部南部消防組合消防長 殿			
②届出者 電話 05675(2)3111 番 住 所 海部郡飛島村大宝五丁目182番地 氏 名 消 防 太 郎 ㊟			
少量危険物 火災予防条例第46条第1項の規定により、 指定可燃物 の貯蔵又は取扱いを 届け出ます。			
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	③弥富市鎌倉町123番地	
	名 称	海部南部北分署農園	
類、品名(指定数量)及び最大数量		類	品名(指定数量) 最大数量
		④第4類	第3石油類 重油(2,000ℓ) 1,800ℓ
危険物タンク	種 類	⑤屋外タンク	形 状 円筒縦置型
	容 量	1,800ℓ	板 厚 上板 2.5 mm 胴板 2.3 mm 底板 3.2 mm
貯蔵又は取扱い方法の概要		⑥落差によりバーナーまで油を導き、ボイラーで燃焼消費する。	
貯蔵又は取扱いの場所の位置、構造及び設備の概要		⑦ビニールハウス南西角に位置する。材質SS41 内径 1,160mm 高さ 1,830mm 別紙添付	
消防用設備		⑧ABC粉末消火器 10型-1本	
貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間		⑨平成〇年〇月〇日	
その他必要な事項		⑩	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備 考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
- 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。

記 載 要 領

- ① 少量危険物貯蔵・取扱い開始届けの届出年月日
- ② 当該危険物の所有者、管理者、占有者で管理権限を有する者でその者の住所、氏名、電話番号を記載し必ず捺印する。
- ③ 危険物を貯蔵又は取扱いする地名地番を記載する。
* 2ヶ所以上の場所において貯蔵又は取扱いする場合はそれぞれ届け出をする。
* 同地名地番でタンクが2以上の場合は⑤危険物タンク種類欄にタンクの個数を記載する。
- ④ 貯蔵又は取扱いの油種が重油の場合は参考様式第18の記載例のとおりで最大数量欄については必ず2,000ℓ未満になるように記載する。灯油については品名(指定量)欄を第2石油類(1,000ℓ)とし、最大容量欄については必ず1,000ℓ未満になるように記載する。
- ⑤ 経済連営農用重油タンクについては参考様式第18の記載例のとおり。
- ⑥ どういう方法で油を貯蔵し、消費するかを簡単明解に記載する。
- ⑦ 貯蔵又は取扱いの位置を記載する。経済連営農用重油タンクの構造及び設備の概要については参考様式第18の記載例参照
- ⑧ ABC粉末消火器等を記載する。
- ⑨ タンク、防油堤等施設が完成し、使用開始する年月日を記載する。
- ⑩ その他必要な事項を記載する。

必要添付資料

付近見取図 敷地内詳細図 防油堤構造図(タンクの位置も記入する。)
防油堤容量計算書 危険物タンクの構造図 危険物タンク検査済証
危険物タンク検査済プレートの写しなど

※この届出は1件につき2部提出すること。
1部は控えとしてお手元にお返しします。